

# ところざわ 市議会 だより

平成20年(2008年)10月31日/年4回発行  
発行/所沢市議会 編集/議会報委員会  
〒359-8501 埼玉県所沢市並木一丁目1番地の1



第148号



■今年も市内の観光農園に美味しい果物が実りました(亀ヶ谷)

## 所沢市行政組織条例は修正可決

おもな内容	
◆第3回(9月)定例会おもな議案の概要、 閉会中の議会活動からほか	2~4 ページ
◆市政に対する一般質問	4~7
◆可決された意見書、請願・陳情審議の結果、 市議会ココ3か月ほか	7~8

## 平成20年 第3回定例会(9月3日~9月22日)

質問・答弁は要旨を掲載しています。なお、会議録は作成後、市立図書館、市役所1階・市政情報センター他で閲覧できます。

### 本会議インターネット中継を開始しました!

- 閉会中もインターネットで録画中継が視聴できます。下記アドレスからアクセスしてください。
- 市議会ホームページアドレス <http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>▶ようこそ市議会へ
- ♻️本紙は古紙再生紙を使用しています。 ●所沢市議会は環境に配慮したまちづくりをしています。

# 議案を可決しました

16件

## おもな議案の概要

### 予算関係

補正予算に関する議案は、一般会計、下水道特別会計、国民健康保険特別会計ほか計6件でした。一般会計補正予算については、12億8,178万9千円の増額を行ったもので、補正後の予算総額は、829億9,970万4千円になりました。

#### 財政調整基金積立金

12億6,967万1千円  
平成19年度決算が確定したこと  
で、前年度繰越金を財政調整基金に積み立てるものです。

#### 税総合システム修正委託料

(市民税等賦課分) 525万円  
(資産税賦課分) 525万円

#### 印刷製本費追加

114万2千円  
平成21年度から個人市・県民税および固定資産税等について、コンビニエンスストアで収納を行えるようにするものです。

### 戸籍住民基本台帳事務費

510万1千円  
電子申告による所得税特別控除のメリットで、住民基本台帳カードの取得が急増し、3,600枚分を追加します。また、年度末に申請の急増が見込まれ、待ち時間短縮に向け、公的個人認証システム機器1台を購入します。



▲公的個人認証システム(市民課)

### 健康診断補助金

337万5千円  
後期高齢者医療制度の被保険者から要望の多い人間ドックへの助成を実施します。

### 9月定例会の動き

9月20日	提案理由の説明、議案説明 議案質疑・採決(先議)
9月21日	議員提出議案の上程・採決 特別委員会の中間報告 常任委員長報告(特定事件)
9月22日	議案質疑 決算特別委員会の設置
9月23日	9月22日 修正案の上程・質疑 討論・採決 議員提出議案の上程・採決 委員会提出議案の上程・採決
9月24日	常任委員長報告・質疑
9月25日	9月24日 四常任委員会並行審査
9月26日	9月25日 市政に対する一般質問 (28人)

### 問

対象人数は何人いて、4月からこの間、人間ドックを受けた75歳以上の市民についてはどう対応するのか。

### 答

対象人数は250人を見込んでいて、4月1日にさかのぼって助成する予定である。

## 新しい部の名称を「子ども未来部」に改める

### 条例関係

新たに「所沢市行政組織条例」が提出されました。  
所沢市行政組織条例  
子育て支援に関する総合調整機能の充実強化を図るための子ども支援部を新設するほか、子ども

高齢者、環境、地域コミュニティの再生をキーワードに組織全体の見直しを行い、市民サービスの一層の向上を目指します。

### 問

サービスを受ける市民の視点からすれば、何が変わり、どう便利になるのか。

新しい部を作り、課を分課することで、より組織内部や施策の切り振りが見えやすくなる効果を考えている。

この議案について修正案が提出され、賛成多数により可決しました。修正の内容は、新しい部の名称を「子ども支援部」から「子ども未来部」に改めるものです。また、条例の一部改正4件が提出され、いずれも可決しました。

### 工事契約・財産取得

- 合流改善小手指貯留施設築造工事 5億1,544万5千円
- 契約の相手方 西武建設株式会社
- 救助工作車の取得 取得金額 9,240万円
- 取得の相手方 株式会社モリタ東京ポンプ営業部

### その他の議案

- 所沢市土地開発公社定款の一部変更について
- 市道路線の認定
- 市道路線の廃止

### 決算特別委員会を設置しました

平成19年度一般会計、各特別会計、水道事業、病院事業会計の歳入・歳出予算の執行実績を確認し、内容を審査するため、決算特別委員会(定員8人)を設置しました。  
9月定例会で付託された決算認定議案11件の審査を閉会中に行います。

#### 《決算特別委員会委員》

- ◎中村 太(会派「翔」)
- 西沢 一郎(公明党)
- 荻野 泰男(市民クラブ)
- 末吉美帆子(民主ネット)
- 城下 師子(日本共産党)
- 赤川 洋二(民主ネット)
- 谷口 桂子(公明党)
- 久保田茂男(市民クラブ)
- ◎…委員長 ○…副委員長

## 平成21年度機構改革で 現行8部58課から9部62課へ



平成20年第3回(9月)定例会は、9月3日から22日までの20日間の会期で開会されました。市長からは、一般会計補正などの予算関係6件、所沢市行政組織条例制定など条例関係5件、決算の認定が11件など、計28件の議案が提出されました。

このうち16議案は原案どおり可決されましたが、市の機構改革に関する「所沢市行政組織条例制定」については、修正可決となりました。また、決算の認定11件については、閉会中の継続審査としました。

議員からは決算特別委員会を設置する議案(3ページ下段参照)、委員会提出議案1件を含む8件の議案が提出され、いずれも可決しました。

### 閉会中の議会活動から

#### 議会基本条例制定に関する特別委員会

条例提案は3月定例会を目的として策定指針を協議し、作業部会を編成しました。その後、同部会作成の素案を議論し、委員会として第一次素案を確定しました。

#### 総務常任委員会

特定事件「財政運営について」に関し、将来財源予測についての説明を受け、質疑を行いました。

#### 市民環境常任委員会

特定事件「廃棄物について」は、廃プラスチック類混合焼却実証実験および第2一般廃棄物最終処分場の建設について、これまでの経過や今後の予定について説明を受けた後、質疑を行いました。

特定事件「児童福祉について」は、生活・児童クラブ等の現状について、他市の例を交えながら説明を受け、質疑を行いました。

#### 建設水道常任委員会

特定事件「市街地整備について」審査しました。このうち日東地区まちづくり調整事業については、経過説明を受け、現地視察を行った後、質疑を行いました。

また、越谷市・越谷レイクタウンを訪問し、担当職員から事業概要等の説明を受け、質疑を行った後、現地を視察しました。

#### 議会報・図書室委員会

静岡県静岡市の本会議インターネット中継、愛知県豊田市の市議会だよりについて視察しました。

結果	会派	共 生	民 主 党	自由 民主 党	民主 ネットリベラル	会 派 「翔」	日本 共 産 党	公 明 党	市民 クラブ
修正可決	(1人)	(1人)	(2人)	(3人)	(4人)	(4人)	(6人)	(6人)	(7人)
賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反対	×	×	×	×	×	×	×	×	×

17議案中、意見が分かれた議案に対する会派の態度

※修正部分を除く原案については、全会一致可決しました。



▲危険な小手指ヶ原交差点

道路公園部長 現在、市では、隅切り等による交差点整備のための用地協力を関係地権者にお願している。また、視線誘導標や側線の見直しも検討している。

市民経済部長 平成9年より「所沢市農業農村パートナーシップ推進協議会」を組織している。農業女性の地位向上に向けての意識啓発活動の推進や能力の開発、向上を図るための講演会、講習会の開催などを行い、女性の農業経営への参画を進めている。

危険な状況にある 小手指ヶ原交差点

議員 通学時に子どもたちが信号待ちのたまり場としていた小手指ヶ原交差点付近の土地が売りに出された。現在土地にはロープが張られ、歩行者は車両とすれすれの状態で信号待ちをしている。安全対策について伺いたい。

乱開発で住環境の悪化を 招かないために 日本共産党 菅原恵子 議員 個人の住宅建設など、街づくり条例の適用に至らないミニ開発に際して、近隣住民への説明責任を果たすよう建築主に指導していくべきだと考えるがどうか。



原油価格高騰 市の取り組みは？

議員 昨年12月、公明党は「原油高騰に対する緊急の要望」を市長に提出した。それに対して、市長はすぐに調査し報告することになったが、結果を伺いたい。

議員提出議案

地方自治法の改正に伴い、「所沢市議会会議規則」、「所沢市議会事務局条例」の一部改正を提出し、全会一致で可決しました。

委員会提出議案

教育福祉常任委員会から「小児救急医療体制の充実を求める意見



諮問第1号 産業廃棄物処理業計画書に係る意見

所沢市議会は、廃棄物行政におけるリサイクル率の向上、発生抑制、資源循環型社会の実現に向けて取り組んでいる。

- 1 破碎・集塵器などの施設にあつては、維持管理を徹底した上、安全性を確保し、特に、振動、騒音、臭気、飛散について環境保全対策に万全を期すこと。
2 周辺住民との相互理解を深め、周辺地域の生活環境の増進に十分に配慮すること。
3 中間処理した廃棄物については、保管期間、保管の高さなど、保管基準を遵守すること。
4 事業場内は、常に整理整頓に努め、清潔さを維持すること。
5 県外からの廃棄物の受入れについては、極力抑制し、資源化率を高めるよう努めること。

産業廃棄物処理業 計画書に係る意見

産業廃棄物処理業計画書について県から照会があり、「ダイオキシンを少なくし所沢にきれいな空気を取り戻すための条例」に基づき、議会の意見を求める議案が提出され、別記意見を付しました。

書」が提出され、全会一致で可決しました(8ページ参照)。

市政に対する一般質問

一般質問

9月定例会では、28人が一般質問を行いました。質問は各議員の多くの質問項目中1項目だけを掲載しています。

環境・まちづくり

県道所沢・青梅線の 雨水対策を

議員 先日の豪雨で所沢・青梅線の旧北野交差点から小手指小学校前信号付近に深さ25cmもの雨水がたまつた。対策は講じているのか。

道路公園部長 浸水被害が発生する地域については、その地域にふさわしい対策を講じてきたところである。指摘の道路については、管理している県と協力して被害軽減に向け努力したい。

元町北地区再開発事業 どれだけ費用がかかるのか

議員 工事費86億8、800万円かかるこの再開発事業だが、維持

て薄いものと考えている。近隣市の動向を注視し、国・県の補助制度を活用することも視野に入れ、検討していきたい。

(仮称)まちづくり基本条例 制定に向けて

議員 市の憲法とも言える「まちづくり基本条例」制定に対する、

市長のやる気、思いを伺いたい。市長 所沢市をどのようなルールで運営し、未来につなげていくのか、心と血の通った政策をどのようなルールの下で展開していくのかを市民と市議会・行政が一体となって議論し、検討することが重要だと考えている。この街をさらに住みやすく愛着と誇りの持てる街にするため、条例の制定に向けて全力で取り組んでいきたい。

非公募に変わったミューズの 指定管理者選定

議員 公募の予定だったミューズの指定管理者選定が、ほとんど議論なく非公募になった経緯は何か。

市民経済部長 選定委員会において、これまでの(財)所沢市文化振興事業団の管理運営の実績を踏まえ、公募によらない場合の基準の「施設の継続性」という観点や現受託団体の実績から、現受託団体を引き

管理費はいくらかかるのか。中心市街地整備担当理事 図書館等が入る住宅棟については、市や権利者で管理方法を検討しているところだが、概算で月額100万円程度の予定である。

公益棟の管理費については、調節池を所有する埼玉県と管理方法や管理体制を協議しており、費用は今後算出される予定である。

廃プラスチック焼却 実証試験延期の理由は？

議員 本年11月から12月に実施予定だった実証試験が延期となった経緯と今後の見通しを伺いたい。

環境クリーン部長 周辺5自治会に対し説明会を行ったが、実施に反対の自治会があったため実施時期を延期することとなった。今後については、実証試験をま

ず実施させていただき、その結果を見て慎重に処理方法を決定したいが、実施時期は未定である。

資産の裏つけのない 臨時財政対策債

議員 臨時財政対策債(平成19年度は24億5千万円起債)は、借り入れなくてはいけないのか。

市長 本市の財政状況は、歳入の根幹となる市税収入が、景気の低迷などにより今後増収を見込むことは難しい。このような中、臨時財政対策債の借入れは、本市にとって貴重な財源の一部となっており、起債を行わないことは市民サービスの低下に直結するため、今後も臨時財政対策債の借入れは必要であると考えている。

あったか タウンミーティング

議員 9月27日に、富岡公民館でタウンミーティングが開催される予定だが、その目的は何か。

市長 このような場を設けることで、市民の意見・要望を対話的に聴くことができ、また、私の考えを直接説明することができる。住民ニーズを的確にとらえ、今後の市政運営に活用するという仕組みを確立させ、市民と市が一体

一般廃棄物最終処分場の 早期建設を

議員 不燃残渣の市外搬出を早くやめるために、最終処分場の建設に早急に取り組みなくてはならない。市の考えを伺いたい。

環境クリーン部長 このまま他の自治体に最終処分を依存すれば、関係自治体に多大な負担をかけることになり、自区内での処理が望ましいと考えている。しかし、現在検討している廃プラの処理方法の影響を大きく受けることから、処理方法を決定後、処分場候補地を特定し、建設を進めたい。

農業における男女共同参画

議員 慣習などから農業経営や家庭での方針決定への女性の参画が進んでいない。農業における男女共同参画をどう進めているか。

市長 歳入については、貴重な財源である財政調整基金の残高が大幅に減少する見込みで、予算規模はかなり縮小せざるを得ない。歳出も、多様化する市民のニーズへの対応や少子高齢社会の進展等で極めて厳しい状況にあるが、所沢市総合計画に掲げている目標を着実に実現できるよう、事業の優先順位を明確にしていきたい。

来年度予算編成 当摩市長のカラーは？

議員 来年度の予算編成に対する市長の基本的なイメージは？

市長 歳入については、貴重な財源である財政調整基金の残高が大幅に減少する見込みで、予算規模はかなり縮小せざるを得ない。歳出も、多様化する市民のニーズへの対応や少子高齢社会の進展等で極めて厳しい状況にあるが、所沢市総合計画に掲げている目標を着実に実現できるよう、事業の優先順位を明確にしていきたい。

市役所改革と職員意識

議員 市役所改革には職員の意識改革が必要だが、当摩市長就任後、職員の意識はどう変わったか。

副市長 意識の上で変わってきたこととして、職員は常に緊張感を持って仕事に取り組んでいる点があげられる。当摩市長のもと、新たな方針と目標に向かって業務を進める中で、仕事への取り組みに新鮮さと励みが生じ、それが自然とそのような結果をもたらしているのではと感じている。



### 請願・陳情審議の結果（9月定例会）

件名	提出者	結果
○請願第4号 不特定多数の人が利用する施設（公共的施設）での受動喫煙防止のため 関係施設に対し「健康増進法」の趣旨を生かした適切なお指導をお願いします	池亀 貞雄さん（西所沢） ほか121人	趣旨採択 （全会一致）

#### 小児救急医療体制の充実を求める意見書（要旨）

少子化と小児科医師不足は全国的にも深刻な問題となっている。市民の利用頻度が高かった都立清瀬小児病院の平成21年度府中市移転もあり、小児救急医療体制の整備は急務となっている。（中略）埼玉県は一次救急については市の役割として独自の整備を求め、二次救急等を県の責任としている。しかし、当委員会が視察した新潟県や山梨県等は一次救急であっても県の主導の下に複数の自治体をネットワーク化し、財政的負担等行っていることが解った。

そこで、埼玉県においても医療法に基づいた小児救急医療の整備計画を実行するよう強く求める。

記

医療法第30条の4第1・2・3項に基づき、所沢・入間・狭山3市での一次小児救急医療体制の整備を図ること。

提出先 埼玉県知事

#### 社会保障費抑制の方針の見直しを求める意見書（要旨）

「骨太の方針2006」において、高齢化に伴って自動的に増える社会保障費の自然増を平成23年度までの5年間に1兆1,000億円圧縮する方針が示されている。（中略）

このままでは、社会保障制度は持続できても医療や福祉をはじめ必要なサービス等の国民生活の安定が確保されなくなる恐れがあり、制度の負担についての国民合意の形成、必要な財源の確保は緊急な課題である。これ以上の削減は限界にきており、国民生活に関わるサービスの低下、負担増に結びつく社会保障費の削減はすべきではない。

よって、国会並びに政府におかれては、社会保障制度に対する国民の信頼を回復し、国民誰もが安心して生活できるようにするため、社会保障費の自然増を毎年2,200億円抑制する方針を見直し、平成21年度予算において社会保障予算が十分に配慮されるよう強く要望する。

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣  
財務大臣 厚生労働大臣

#### 太陽光発電システムの

#### さらなる普及促進を求める意見書（要旨）

洞爺湖サミットでは、地球温暖化防止問題が主要テーマとして議論され、（中略）二酸化炭素等の温室効果ガスを生み出す原因としては、石炭や石油、天然ガスなど化石燃料の燃焼が挙げられ、その根本的な解決のためには、化石燃料によらない新エネルギーの確保が求められている。

新エネルギーの中でも、太陽光発電は、天然資源に乏しいわが国において広く普及が可能なエネルギーとして注目を集め、ドイツ、米国等とともに世界をリードしてきた経緯があるが、大量普及時代突入と時期を同じくして、国内導入量が一転して前年比マイナスの状況に陥り、設備の設置単価が2006年から上昇に転じる結果となった。（中略）

「環境立国」を掲げるわが国が、太陽光発電世界一の座を奪還するためには、エネルギー導入量増加に向け、政府・各省が連携を緊密にとりつつ、（中略）各分野に対して支援策を打ち出す必要があると考える。

よって、所沢市議会は、政府に対して、太陽光発電システムのさらなる普及促進に向け、以下の5項目の実現を強く要望するものである。

1. 国による住宅用太陽光発電導入促進対策費補助金補助事業制度の再導入ならびに同事業予算の拡充
2. 分譲集合住宅の購入者を対象とする太陽光発電システム取得控除制度の導入や賃貸住宅オーナーの固定資産税の減税措置など集合住宅用同システム導入支援策の推進
3. 国主導による大規模太陽光発電システムの本格的導入、電力の固定価格の買い取りならびにそのための制度整備
4. 導入コスト低減に関わる技術開発促進策の推進
5. システム普及促進のための情報発信・啓発活動の推進

提出先 内閣総理大臣 経済産業大臣 環境大臣

### 市議会っ3か月

- 7月14日 議会報委員会
- 15日 市民環境常任委員会
- 17・23日 建設水道常任委員会
- 30日 議会運営委員会  
議会報委員会
- 8月4日 総務常任委員会
- 7日 議会基本条例制定に関する特別委員会
- 19～20日 議会報委員会視察
- 21日 市民環境常任委員会
- 27日 代表者会議／議会運営委員会
- 28日 議会基本条例制定に関する特別委員会
- 9月3～22日 第3回定例会
- 10・17日 議会報委員会
- 24～25日 教育福祉常任委員会視察

次の定例会は  
12月2日からの予定です。  
傍聴をお待ちしています。本会議  
インターネット中継もご利用ください。



#### 編集後記

ゲリラ豪雨に見舞われた今年の夏。さぞかしあちこちで水の被害が出ているのではと心配な日が続きました。さて、今議会よりインターネット中継が始まりました。生放送なので緊張しますが、刺激にもなります。これまで以上、議会を身近に感じていただけるように、頑張ってみます。

- 委員長 高田 昌彦／副委員長 西沢 一郎  
委員 菅原 恵子・杉田 忠彦・石井 弘  
末吉美帆子・大石 健一・石本 亮三  
福原 浩昭

連絡先 議会事務局調査担当

(TEL 04-2998-9256)